

(様式5)

事業所名 グループホーム 梨の木荘

作成日：平成 22 年 5 月 8 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	作成した介護計画に応じ、サービス提供をしているが、モニタリングの点において、もう一歩努力が必要である。	再検討した介護計画が、利用者様の現状に即したよりよい計画へつなげられるよう、モニタリングをしっかりと実行していく	・ケア会議を利用して、職員間で話し合いをする。 ・利用者様とご家族の計画同意を頂きながら、再検討していく作業を継続していく	3ヶ月
2	35	防災対策について、さらに見直し、今後も安全なサービスを提供する。	近隣地域の協力を引き続き得られるように働きかけたり、防災設備などを充実させたりして、安全対策のとれた施設にする。	・地域、自治会の協力体制が得られるよう要請を継続する。 ・年3回に防災訓練増やして行い、職員の安全体制の認識を強化する。 ・火元を作らないように点検を進める。 ・自動火災警報装置を設置する。 ・スプリンクラーの設置を検討していく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。